

野木和園だより

障害者支援施設 野木和園
平成26年 8月発行

vol.33



野木和園 WAの広場

野木和園が目指すもの

施設長 三国谷 孝二

- 大きい柱** 利用者・家族・施設職員が力を出し合い、お互いの安心・安全・安寧を実現するために努力します。
- 小さい柱** 利用者ひとりひとりの「できること」や「むずかしいこと」を正確に見極め、本人が楽しく、意欲的にプログラムに参加できるように工夫します。
- 利用者ひとりひとりの特性を大切に思い、それを個性として尊重します。
- 利用者ひとりひとりを細かに観察し、昨日と違う今日の発見を大切にします。
- 様々な活動を通じて利用者・家族・施設職員・地域住民の交流を図り、知的障害者が豊かな生活を全うできるように共により良い福祉の環境を考えます。